

令和4年度第2回東成区区政会議での意見と対応一覧

	意見内容	委員名 または 部会名	会議での回答	対応方針	担当課
1	LINE（ひがしなり防災）の登録者数を増やす方策について、ホームページでの呼びかけや「二十歳の集い」で参加された方に直接呼びかけるなどを行っていただければよいのではないかと。	にぎわい・きずな部会	「二十歳の集い」をはじめ、いろいろな現場で「LINE登録できます」というような情報発信をさせていただきたい。早速1月9日の「二十歳の集い」で二十歳の参加者に対してLINEの周知を行った。また、今後、新規登録者に対しては、何らかの特典を用意するなどのことも検討して、さらなる友達登録者数の増加を図っていききたい。	LINE（ひがしなり防災）の登録者数を増やす方策については、2月22日から大阪市広報板へ掲出している。また、新規登録者に対する特典については、3月に試行実施する。今後もあらゆる手段を使って新規登録者数増加を図っていく。	市民協働課
2	防災の備蓄物資（飲料水や食糧等）について、 ・備蓄物資にどれぐらいの費用をかけているのか。 ・備蓄倉庫に何日分備蓄されているか。 ・区役所から各連合に物資を配付する場合に、各連合に事前に相談をいただけたら有効的に予算を活用することができると思う。 ・100年に1度の洪水でも備蓄物資が水に濡れないようにしていくなどを考えられてもらいたい。	にぎわい・きずな部会	—	・備蓄物資に要している費用について、令和4年度予算では危機管理室が大阪市全体で2億1848万円（1区あたり910万円）、東成区役所が291万円となる。 ・大阪市では、南海トラフ巨大地震の想定避難所避難者数である、約53万人に対する3日分の物資を、拠点倉庫（市内6箇所）、区役所、避難所に分散して備蓄している。 そのうち、各避難所には最低1日分の物資を備蓄できるよう順次進めている。 ・備蓄物資に限らず、地域防災にかかる予算につきましては、今後予算構築前に東成区地域振興会へお伺いする。 ・備蓄倉庫が1階になっている避難所については、所在する連合町会長と協同で、施設管理者へ働きかけていく。	市民協働課
3	東成区SDGs宣言制度について、 ・東成区の企業がいかに活性化していき、 いろいろな情報を発信していくことを目指している。 ・団体内でSDGs宣言制度の広報に協力していきたい」	にぎわい・きずな部会	—	東成区内で、より多くの企業・団体等にSDGs宣言をしていただき、宣言を通じて、さまざまな連携が促進されるような機会づくりに努めていきたい。	総務課

	意見内容	委員名 または 部会名	会議での回答	対応方針	担当課
4	親子で読書を楽しむイベントを開催するなど、子どもの読書活動をより推進してほしい。	子ども・教育部会	学校や学校図書館司書・地域図書館等と連携しながら、引き続き、子どもたちの読書習慣定着に向けた取組みを行っていきたい。	会議での回答のとおり	市民協働課
5	平和という基盤があって、ふだんの生活や様々な活動が保証されている。平和の大切さを知ってもらうためにも、引き続き平和学習へ取り組んでほしい。	子ども・教育部会	子どもたちが戦争の悲惨さを学び、平和の大切さについて主体的に考えるきっかけとなるよう、学校と連携しながら、効果的な平和学習の取組みを継続していきたい。	会議での回答のとおり	市民協働課
6	新型コロナウイルスの影響で、モノづくり教育の取組みの一部が中断している。モノづくり教育は、継続的に取り組んでいくことが必要であることから、取組みが継続できるように工夫していく必要がある。	子ども・教育部会	継続した取組みが可能となるよう、開催時期や規模の検討など、取組みの内容や手法等を工夫していきたい。	会議での回答のとおり	市民協働課
7	ひがしなり子育て安心ブックの配布について ・子育て家庭だけではなく、子育て家庭以外の人々にも「子育て安心ブック」のことを知ってもらえれば、地域の活動の中で子育て中の親御さんに「子育て安心ブック」のことを教えてあげることができ、地域で子育て家庭を見守ることもつながるので、いろんな年代の方にも知ってもらう必要があるのではないか。 ・区役所ホームページに電子版が掲載されているとのことであるが、認知度が低いため積極的に広報する必要がある」	子ども・教育部会	—	東成だよりにて、Web版を含む「ひがしなり安心ブック」の周知を行っていく。	保健福祉課 (児童保健)

	意見内容	委員名 または 部会名	会議での回答	対応方針	担当課
8	<p>子育てしやすいまちづくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さなイベントでいいので、親子と地域がつながる機会を増やし、地域で子どもたちを見守る、子育てしやすいまちをつくることが望まれる。 ・親子で読書に親しむイベントの実施も希望する。 	子ども・教育部会	—	<p>引き続き、創意工夫をこらし、イベント実施について取り組んでいく。</p> <p>親子で読書に親しむイベントについても、地域の関係機関・支援者と連携し取り組んでいく。</p>	保健福祉課 (児童保健)
9	<p>地域において人と人が交流することは、とても大切なことだが、最近は、新型コロナウイルス感染拡大や、高齢で一人暮らしの人の増加などにより、直接、コミュニケーションを取る機会が減ってしまい、近所の人でさえ、その方々にどんな困りごとがあるのか、何を必要とされているのかが分からなくなってきた。</p> <p>地域の身近な相談窓口である地域福祉活動サポーターによる支援を、こうした見守り活動などに広げていく取組みが重要になってくると思う。</p> <p>地域福祉活動の一つである、食事サービス事業では、やり方を工夫することによって実質的に見守りの機能を果たしている。</p>	保健福祉部会	—	<p>高齢で一人暮らしの方や障がいのある方の見守りを着実に進めていくために、どのようにすれば、地域の方の見守り活動等と連携しながら、見守り相談室や地域福祉活動サポーターによる支援を広げていくことができるのかについて検討していく。</p>	保健福祉課 (福祉)
10	<p>障がいへの理解を深める取組みを継続していくことが大事である。</p> <p>地域では、障がいのある人に対しても分け隔てなく接してくれていて感謝している。</p> <p>障がいへの理解を深める取組みの一つとして実施している「みんなちがって みんないい」という障がい理解講座が YouTube でアップされている。</p>	保健福祉部会	—	<p>障がいへの理解を深める取組を今後も継続していく。</p>	保健福祉課 (福祉)

	意見内容	委員名 または 部会名	会議での回答	対応方針	担当課
11	百歳体操など、地域で行う活動への参加者が広がる工夫が必要。百歳体操や地域で行われている活動に参加し、人と話をすることは認知症予防にも効果があるとされているが、参加者は女性が多く男性の参加は少ない現状がある。	保健福祉部会	—	百歳体操などの普及啓発を行いつつ、より魅力的な地域活動の実施に向けて引き続き関係機関と連携を進めていく。	保健福祉課 (児童保健)
12	メンタルヘルスに関する啓発の取組みについて。健康づくりには、体の健康だけでなく、心の健康も大切である。抱える悩みは、例えば、差別やハラスメント、LGBTやDVなど、人により異なるが、「悩みを抱える方」が相談窓口につながりやすい環境をつくることが大切。 区の広報紙や掲示板、パンフレットなど様々な方法を活用し、メンタルヘルスに関する周知啓発を積極的に取り組む必要がある。	保健福祉部会	—	区の広報紙や掲示板はもとより、SNSやパンフレットなど様々な方法を活用し、メンタルヘルスに関する周知啓発を積極的に取り組んでいく。	保健福祉課 (児童保健)
13	昨年12月の連長会議で配布した、区内の排水ポンプについての資料を区政会議でも配布してほしい。	清水委員	排水ポンプは誰もが知ることになると、それを壊されるというようなおそれがあるので、あまり公表していただきたくないと建設局より連絡があった。	令和5年3月中に、区政会議委員へ情報提供させていただく。	市民協働課

	意見内容	委員名 または 部会名	会議での回答	対応方針	担当課
14	<p>いろんな部会から出た意見は、令和5年度の区政の施策に反映されるのか。反映されるということになると、予算の一覧のどういう事業に、これが該当するのか説明をお願いしたい。せっかく我々がいい意見を言っても、「予算あらへんから、そんなもんできませんよ」と言われたら、それで終わりので。</p>	志知委員	<p>区政会議で部会も通じて、色々なご意見をいただいております、来年度の区の運営方針に関して、今回頂戴した色々なご意見について、こういうこう立てで、こういうところに力を入れたいと思う、とお話させていただいている。それ以外の部分については、内容によって、区の予算で対応するもの、全市的に対応するものと色々あるので、一個一個紐づけることはできないが、例えば「二十歳の集い」での防災LINEのことなど、予算には出てこないが、考え方、取組の方針で、市政の部分でしっかり反映させている。防災、すくすく・つながるクラブ、平和学習など区政運営の方針になっている部分については、それぞれのところで、しっかりと計画も入れ対応している。</p>	<p>いただいたご意見については、「区政会議の運営の基本となる事項に関する条例」にのっとり、区政の施策検討の参考とさせていただく。</p>	総務課
15	<p>前年に提案した区政委員の意見が、令和4年度でどれだけの反映をしたのかどうか、3月末の時点で1年間振り返って、これだけの意見をこういうふうに反映した、あるいは、こういうことは反映できなかったと、いったような報告をぜひお願いしたい。</p>	志知委員	<p>どのような形になるか分からないが、検討させていただく。いただいたご意見というのは、一覧にさせていただくので、それについての対応と、今、ご意見いただいたように実質にできることについては、「できる」とか、できないことについては、「このような理由でできない」という形でお返しすることは可能だと考える。</p> <p>来年度どこかのタイミングで、全部振り返った上で御提案いただいた内容が全てできるかどうかはあるが、整理した上で、報告させていただきたいと思う。</p>	<p>会議での回答のとおり</p>	総務課